

今年7月から農業委員会の制度が大きく変わります

農業委員会等に関する法律が改正され、平成28年4月1日から施行されました。
南三陸町農業委員会は今年7月から新体制に移行しますので、新制度・新体制についてお知らせします。

主な改正のポイント

①農業委員の選出方法などが変わります

これまでの農業委員の選出方法は選挙制と町長の選任制を併用していましたが、町長が議会の同意を得て任命する方法に変わります。

- 新たな農業委員については、推薦と公募により、候補者を募ります。
- 農業委員の過半は、原則として認定農業者となります。
- 農業者以外の者で中立な立場で公正な判断をすることができる利害関係を有しない者を1人以上入れます。
- 女性や青年も積極的に登用します。

②農地利用最適化推進委員が新設されます

農業委員とは別に、各地域において農業委員と密接に連携し、農地利用の最適化(担い手への農地利用の集積、耕作放棄地の発生防止など)に係る現場活動を積極的に行う「農地利用最適化推進委員」を新設します。

- 農地利用最適化推進委員については、農業委員と同様に推薦と公募を実施し、農業委員会が委嘱します。

③新体制の委員定数

現在 (委員任期 平成30年7月19日)	移行後
農業委員定数 ⇒ 12人	農業委員定数 ⇒ 9人(△3)
選任委員 ⇒ 4人	【新設】
合計 ⇒ 16人	農地利用最適化推進委員 ⇒ 4人
(選任内訳) 議会推薦 2人	
JA推薦 1人	
農協推薦 1人	

④農業委員会業務の重点化

農業委員会の最も重要な業務が、「農地等の利用の最適化の推進」であることが明確化され、必須業務として位置づけられました。

新制度移行に向けた今後の予定

推薦・募集の開始(1月15日発行の広報お知らせ版に掲載します)
農業委員候補者について議会の同意(6月予定)
町長の任命および農業委員会の委嘱(7月20日)

☎ 南三陸町農業委員会事務局 ☎46-1378

南三陸乗合バス町外仮設住宅循環線の運行が終了します

東日本大震災後、南三陸乗合バス町外仮設住宅循環線を行い、登米市南方仮設住宅の住民の皆さんと南三陸町を結んでまいりましたが、今年度末をもって南方仮設住宅は解消となる見込みです。

当該路線は、その役目を終えることから平成30年3月31日をもって運行を終了します。これまでのご利用ありがとうございました。

☎ 企画課企画情報係 ☎46-1371

町営住宅入居者募集

入居条件

震災により住宅を滅失(流失)した人で、現在、住宅に困っている人。

募集期間など

1月4日(木)~17日(水)

- 家賃は、部屋の広さや所得(入居者全員分)で異なります。
- 申し込み多数の場合は、抽選となります。
- 連帯保証人1人を立てていただきます。

住宅名	部屋タイプ	募集戸数	入居者人数
志津川東⑤復興住宅	2DK	1戸	1人以上
	3DK	1戸	2人以上
志津川中央②復興住宅	2K	1戸	1人以上

☎ 建設課公営住宅管理係
☎46-1377

南三陸町ラムサール条約シンポジウム

南三陸町では、今年10月にアラブ首長国連邦のドバイで開かれるラムサール条約締約国会議で、日本初となる「海藻の藻場」でのラムサール条約登録を目指しています。登録推進に向け、シンポジウムを開催しますので、ぜひご来場ください。

【日時】1月20日(土) 午前10時30分~午後4時

※コクガン観覧会の受付は10時から行います。

【場所】南三陸町ベイサイドアリーナ

【内容】①コクガン観覧会(午前10時30分~正午)

- ※観覧ポイントまでバスで送迎
- ※観覧会に参加したい人は、シンポジウム前日までに下記問い合わせ先まで申し込みください。

②ネイチャーセンター友の会による子どもワークショップ(午前10時30分~午後2時30分)

- とんでけ!コクガン
- 海藻おしば
- ラムサールぬりえバッジ
- いきもの手ぬぐい磯しぼり

③講演会(午後1時40分~4時)

第1部「ラムサール条約湿地、そして未来へ」

志津川高等学校自然科学部の活動報告
大崎市 おおさき生きものクラブの活動報告
ラムサールセンター事務局長 中村玲子氏の講演

第2部「さかなクンのギョギョッとびっくり南三陸のおさかな教室」

※講演会の優先入場券の配布について

1月5日(金)から役場1階農林水産課および歌津総合支所で優先入場券(1人4枚まで)を計300枚配布します。
また、当日、ベイサイドアリーナで50枚配布します。優先入場券の無い人は、午後1時25分からの入場となります。

☎ 農林水産課水産業振興係 ☎46-1378



©2018 ANAN And Tm.